

青山高等学校転校Q & A

Q: 高校です。欠席日数が60日を超えていますが、転校できますか？

可能です。青山高等学校は不登校を経験した生徒も受け入れをしています。環境を変えることが問題を解決する場合があります。まずは見学をしてみてください。

Q: 私立に在学中です。勉強が遅れて、進級できそうにありません。転校で変わりますか？

寮生活では規則正しい生活リズムを通じて、学習習慣の改善ができます。転校後、学習について個別のカルテを作成します。遅れている教科をカバーする特別カリキュラムを組んで、寮やゼミで学習できるので、安心して下さい。難関大学を再び目指すことも可能です。

Q: 高校2年生です。出席日数不足で退学したのですが、転校できますか？

所属校を退学してしまった場合は、その学年の最初からやり直してもらうことになります。例えば、高校2年の2学期に退学した場合は、翌年の4月から高校2年生として編入になります。留年・退学が決まる前に転校の準備をする事が大切になります。

Q: 高校は普通科以外、全日制（昼）以外から転校はできますか？

全日制の場合で、商業科・工業科・農業科・情報科などの場合は当校が定める履修単位の取得に支障が生じる場合がありますので、基本的に転校はできません。また、定時制・通信制・専修学校などの場合は、原則として転校はできません。ただし、高校1年生などでは転校できるケースもありますので、まずは状況について窓口までお問い合わせください。

Q: 転校後、勉強や人間関係について行けるか心配です・・・

<学習面>勉強の遅れがある場合は、個別の学習理解度をチェックして、サポートする体制を整えています。特に寮では夜間のチューター（個別学習指導）制度を利用して、特別補習も行っています。基礎分野から復習できるので、安心して下さい。クラスも習熟度別なので、学力に合わせた授業を受ける事ができます。

<生活面>転校後すぐに、寮では世話役の先輩がつきます。学校側で厳選をして、お子様に合った上級生をサポート役につけます。また、担任・寮・クラブの先生が連携して、転校生には相談役としてフォローも行っているため、安心です。友達作りもサポートしています。

<その他>私たちは過去25年で4000名以上の不登校経験者を受け入れ、教育してきた実績があります。寮生活を通じた生活改善で、子供たちは大きく変わりますよ。

高校からの

転校ガイド

青山高等学校

青山高等学校 生徒募集要項【転入】

1. 募集学年（寮生）

[高等学校] 1年生・2年生

2. 応募資格（下記に1つでも該当すること）

- （1）現在、全日制高校に在籍している者
- （2）一年以上継続して海外に在住し、帰国予定もしくは帰国後一年以内の者
- （3）保護者が海外赴任中、または予定している者
- （4）その他、特別な理由で転編入を希望する者

3. 転入試験

- （1）試験日 随時
- （2）内容 学科試験（国語・英語・数学）・面接（保護者同伴）

※入学を希望する者は、必ず学校・施設見学を付添者（保護者）同伴で行うこと。
但し、見学は試験当日でも可能です。希望者は本校までご連絡下さい。

4. 出願手続き

- （1）出願書類（それぞれ所属校の様式）
在学証明書・転学照会・成績証明書（単位取得証明書）・教育課程表
- （2）受験料 15,000円

5. 合格発表

原則として、1週間以内に行います。

6. 入学手続き

合格発表後、1週間以内に入学手続きを行って下さい。

7. 入学時及び入学後の所要経費の概要

◆入学時納付金

入学金	150,000円
入寮金	300,000円
施設・設備金	200,000円
合計	650,000円

◆1ヶ月の学費

授業料	25,000円
教育充実費	15,000円
生徒会費	1,900円
合計	41,900円

◆1ヶ月の生活費

寮費	39,000円
食費	36,000円
合計	75,000円

※食費は税抜きです。

※転入希望者は、上記以外に転入時寄付金（1口：100,000円）を、高校1年生は3口以上・高校2年生は4口以上納めていただきます。

※上記金額には制服・副教材・修学旅行積立金等の代金は含まれていません。

※1ヶ月の生活費の他に“小遣い”が必要となります。学校で個人ごとに小遣い管理を行います。帰省旅費、参考書、クラブ用品、購買でのお菓子や日用品の購入などに使用します。

青山高等学校転校ガイド

青山高等学校は自然あふれる広大なキャンパスの中、イギリスのパブリックスクール（全寮制）の名門イートン校を範にした全寮制教育システムでの活動を行っています。その特徴は寮生活を共にしながら進学を目指す、という世界標準のシステムです。

従来より、本校への転校・編入に関しては、お子様の不登校・いじめ、人間関係の問題、学習の遅れ、生活改善、海外赴任・帰国など様々なご相談をいただいております。

思春期のお子様にとって、問題が起こった時は「早期解決」が一番です。今すぐ下記窓口までお電話下さい。

【転校までの手順】

転校を希望される方は、それぞれ状況が異なります。まずはお電話で状況をご確認させていただきます。また、転校する前に保護者同伴で学校見学をしてください。自然に囲まれた青山高等学校のキャンパスや寮生活、教育内容をその目でお確かめ下さい。

STEP1

お問合せ

下記の転校窓口まで直接お電話下さい。
※オンラインでの相談もできます。

STEP2

学校見学

保護者同伴で見学して下さい。先に、保護者の方のみでの見学も可能です。

STEP3

転入試験

学科試験と面接 

【転校相談窓口】

「相談したい！」と思ったら、

下記窓口までお電話下さい。（月～金・9時～17時まで）

オンライン相談・学校見学の日程調整も下記窓口で行うことができます。

●青山高等学校転校窓口

〒515-2692 三重県津市白山町八対野2739 電話：059-262-4329